



件名

令和5年6月の定例記者会見について

内容

1. 令和5年度南魚沼市民総合防災訓練の実施について
・・・総務課 P 1
2. 避難所用敷マットの寄贈について
・・・総務課 P 5
3. 「南魚沼銘水の森クレジット」証明書贈呈式の開催について
・・・環境交通課 P 6
4. 南魚沼市と長岡技術科学大学との共同研究による雪資源を活用した実証実験について
・・・環境交通課 P 7
5. 「水島あやめ生誕120周年記念 活弁付き無声映画上映会・講演会」の開催について
・・・社会教育課 P 10
6. 「企業のための採用戦略強化セミナー」開催のお知らせ
・・・商工観光課 P 12
7. 「MUSUBI-BA Meetup Day」開催のお知らせ
・・・商工観光課 P 14
8. プロスキーヤー小野塚彩那さんによる特別授業の実施について
・・・学校教育課 P 16

○南魚沼市まちづくり推進機構からの情報提供

- ・「魚沼圏域 無料帰省バス」について
- ・「第8回南魚沼グルメライド申込み受付開始」について

《7月定例記者会見：令和5年7月28日（金）午前11時～予定》

《お問合せ先》

南魚沼市 総務部 秘書広報課

担当：秘書広報班 樋口 忠

電話 025-773-6658

FAX 025-772-3055

メール hisyo@city.minamiuonuma.lg.jp



件名

令和5年度南魚沼市民総合防災訓練の実施について

内容

令和5年7月2日（日）午前8時から正午までの間、市立中之島小学校を主会場として、市内全域で総合防災訓練を実施します。

この訓練は、地域住民の生命、身体及び財産を災害から守るため、災害発生時の初動対応と災害応急対策訓練を実施し、防災活動体制の充実強化と市民の防災意識の高揚を図ることを目的として、自主防災組織・行政区とともに実施するものです。

今年度は、初めてとなる三国川ダム管理所と連携した洪水対応訓練を実施します。三国川ダム管理所長と市長による電話でのホットライン訓練や、三国川ダム管理所が三国川沿いに設置している警報所を使用した訓練を行います。警報所からは、市が発令する避難情報の発信や緊急放流時のサイレン吹鳴等を実施します。

また、主会場の中の島小学校では、児童が体験型の訓練に参加し、防災意識を高めるための学習を行います。

なお、当日は午前8時に緊急速報メール（エリアメール）の送信、市内サイレンの吹鳴、その後、緊急告知FMラジオ（防災ラジオ）への緊急割込み放送等による情報伝達訓練も実施します。

添付資料

- ・令和5年度南魚沼市民総合防災訓練実施計画

《お問合せ先》

南魚沼市総務部総務課

担当：防災庶務班 伊佐早

電話 025-773-6660

FAX 025-772-3055

1 目的

地域住民の生命、身体及び財産を災害から守るため、災害発生時の初動対応と災害応急対策訓練を実施し、防災活動体制の充実強化を図ることを目的とする。また、自主防災組織、行政区、災害時応援協定締結先などの関係機関相互の連携を強化し、自助・共助の防災意識を高めることを目的とする。

2 主催

南魚沼市

3 参加団体

国土交通省北陸地方整備局湯沢砂防事務所、国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所、陸上自衛隊第2普通科連隊、南魚沼市内行政区・自主防災組織、中之島小学校、南魚沼市社会福祉協議会（災害ボランティアセンター）、災害協定先、参加協力企業、南魚沼地域振興局、南魚沼市議会（順不同）

災害協定先

- ・ FM ゆきぐに
- ・ 国土交通省北陸地方整備局三国川ダム管理所
- ・ 東北電力ネットワーク株式会社 魚沼電力センター
- ・ 日本郵便株式会社
- ・ 災害救助犬十日町
- ・ 損害保険ジャパン株式会社
- ・ NTT 東日本関信越新潟災害対策室
- ・ 金井度量衡株式会社
- ・ NPO 法人コメリ災害対策センター

参加協力企業

- ・ 船山株式会社

4 日時及び場所

日 時 令和5年7月2日（日）午前8時～正午

場 所 中之島小学校（南魚沼市中子新田甲 265-1）ほか

5 訓練想定

【第1想定】（浸水害）（土砂災害）

7月2日未明から湯沢町と群馬県の県境に降り続く雨により、魚野川の水位が上昇を続けている。また、新潟地方気象台から南魚沼市に対し、「大雨警報（浸水害）」が発表された。今後も水位の上昇が想定され、市内でも雨が降り続けている状況から、午前7時30分に全職員を対象とする第3配備体制の招集を行った。

南魚沼市では、午前8時00分に市長を本部長とする災害対策本部を設置し、被害の状況を把握するとともに、人命救助、被害の拡大防止のため活動を開始する。

※市内行政区・自主防災組織においても各地で避難、救助活動の訓練を実施する。

雨はその後も降り続き、新潟地方気象台から南魚沼市に対し、「大雨警報（土砂災害）」が発表され、新潟県南魚沼地域振興局から魚野川（中之島水位観測所）において、「避難判断水位（レベル 3）」を超過したと発表される。また、三国川上流部においても継続的な降雨により水位が上昇し、新潟県南魚沼地域振興局から三国川（深沢水位観測所）においても「避難判断水位（レベル 3）」を超過したと発表され、三国川ダム管理所から洪水警戒体制（非常）への移行、緊急放流（非常用洪水吐からの自然越流）のおそれがあると通知された。災害対策本部長は、**午前 8 時 25 分**に洪水及び土砂災害の危険が高まった下記の行政区に**高齢者等避難**を発令する。住民は避難準備を行い、要配慮者等は避難を開始する。

避難情報発令行政区

- ・「南田中」、「中」、「目来田」、「上十日町」、「五郎丸」、「中子新田」、「中野」
- ・「清水瀬」、「野中」、「土沢」、「小川」、「舞台」

上記の避難情報発令に伴い、以下の**2 か所に避難所**を開設する。

「中之島農村環境改善センター」、「五十沢小学校体育館」

開設後は「南魚沼市指定避難所運営マニュアル」に基づいた運営を行い、適宜、災害対策本部へ避難者情報を提出する。なお、避難所の運営要員は一避難所につき 5～6 名とする。

その後も雨の勢いは収束せず、新潟地方気象台から南魚沼市に対し、「土砂災害警戒情報」が発表され、新潟県南魚沼地域振興局から魚野川（中之島水位観測所）及び三国川（深沢水位観測所）において、「氾濫危険水位（レベル 4）」を超過したと発表される。また、午前 8 時 30 分に三国川ダム管理所から 1 時間後に緊急放流（自然越流）のおそれがある旨通知された。災害対策本部長は、**午前 8 時 50 分**に洪水及び土砂災害の危険がさらに高まったとして、上記の 12 行政区に**避難指示**を発令する。住民はただちに避難を開始する。

午前 9 時 00 分、上記避難情報の発令及び避難所の開設について、災害対策本部長は記者発表を実施。

午前 9 時 45 分、雨の勢いが小康状態となり、新潟地方気象台から南魚沼市に対し、「土砂災害警戒情報」の解除が発表され、新潟県南魚沼地域振興局から魚野川（中之島水位観測所）及び三国川（深沢水位観測所）において、「避難判断水位（レベル 3）」を下回ったと発表される。また、三国川ダム管理所から緊急放流（自然越流）の終了及び洪水警戒体制（注意）への移行が通知される。災害対策本部長は、**午前 9 時 50 分**に洪水及び土砂災害の危険が下がった状態に移行したため、上記の 12 行政区に発令されていた**避難指示を解除**する。開設されていた避難所についても順次、閉鎖する。

午前 10 時 00 分、上記避難情報の解除及び避難所の**順次**閉鎖について、災害対策本部長は記者発表を実施。

午前 10 時 10 分、避難所の閉鎖完了の見込み。本部体制の解除・解散。

【第2想定】（地震）

7月2日8時40分、六日町断層帯南部を震源とするマグニチュード7.3の直下型地震が発生し、六日町観測所（本庁舎）で震度6強を観測した。この地震により、随所で家屋が倒壊している。また、市街地において火災が発生している箇所もある。中之島小学校では、休日授業で児童が登校しているため、ただちに校舎からグラウンド等へ避難を開始する。

【第3想定】（火災）

7月2日10時00分、塩沢市街地にて建物火災が発生し、強風により周辺建物へ延焼している。南魚沼市消防本部は、延焼状況を確認し活動方針を決定する。対策本部を消防庁舎に設置し、南魚沼市消防団と連携し消火活動を実施する。

11時00分、鎮火を確認

11時15分、現地対策本部を解散する。

4 主な訓練内容

①中之島小学校における訓練

児童避難訓練、消火器体験訓練、濃煙テント体験訓練、土砂災害啓発訓練、災害ボランティアセンター体験訓練、防災ジャパング体験、災害対応資機材の展示、起震車による地震体験、特殊車両の展示（自衛隊車両、排水ポンプ車、移動郵便局車、非常用電源車、高所作業車）、災害時の活動紹介

②南魚沼市役所における訓練

非常招集訓練、無線伝達訓練、災害対策本部設置訓練、各部における災害対策訓練、避難所開設訓練、緊急告知ラジオ・防災メール・エリアメール等による情報伝達訓練

③市内行政区・自主防災組織における訓練

避難訓練、被害状況の報告訓練、防災備蓄品の確認、避難行動要支援者名簿の活用訓練

④南魚沼市消防本部における訓練

市街地（家屋密集地区）での消火訓練（机上訓練）

5 組織及び事務分担

南魚沼市災害対策本部条例施行規則による。

6 訓練中止の判断

本訓練は、晴雨にかかわらず実施するが、現に災害が発生し、若しくは発生のおそれがある場合は中止する。また、訓練を開始した後においても同様とする。

訓練前日までに災害発生のおそれがある場合は、訓練前日18時までに参加団体へ中止連絡を行い、市民へは防災メール等を使用して連絡を行う。

訓練当日の場合は、6時半を目途に可否を判断し、中止の場合は上記と同様の対応とする。中止としない場合は、特段の連絡は行わない。



件 名

避難所用敷マットの寄贈について

内 容

一般社団法人 新潟県建設業協会六日町支部様、一般社団法人 南魚沼建設業協会様より、地域貢献広報活動事業の一環として、避難所用敷マット 87 枚を南魚沼市へ寄贈していただきます。

つきましては、下記のとおり寄贈式を行いますので、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

避難所用敷マットは、各種訓練、災害発生時の活動等で有効に活用してまいります。

記

○寄贈式

1. 日時 令和5年6月29日（木曜日） 午前9時00分～
2. 会場 南魚沼市役所 本庁舎 2階 応接室

※避難所用敷マットの仕様

- ・ 70 cm × 200 cm
- ・ 重量約 1.4kg
- ・ 素材 側地：ポリエステル
マット：ブレスエアー

添付資料

なし

《お問合せ先》

南魚沼市総務部総務課

担 当：防災庶務班 吉田

電 話 025-773-6660

FAX 025-772-3055



件名

「南魚沼銘水の森クレジット」証明書贈呈式の開催について

内容

令和4年12月に県内のイオン各店舗で開催された「イオン新潟フェア」の一環として実施された「ブルーシートキャンペーン」期間中に、お客様が専用ボックスに投函したレシート総額の1%に相当する100万円（二酸化炭素150トン）分の「南魚沼銘水の森クレジット」を、イオンリテール株式会社北陸信越カンパニー新潟事業部様からご購入いただきました。

このたび、証明書の贈呈式を下記により開催します。

記

1. 名称 「南魚沼銘水の森クレジット」証明書贈呈式
2. 日時 令和5年7月6日（木曜日）午前10時30分～11時30分
3. 会場 南魚沼市役所本庁舎2階 応接室
4. 内容 南魚沼市では、「南魚沼銘水の森クレジット」と題し、二酸化炭素の吸収量をクレジットとして販売しています。販売収益により森林整備を実施し、地球温暖化の防止を図っています。
※新潟県カーボン・オフセット制度に基づく事業で、県内では佐渡市、阿賀町、魚沼市、南魚沼市、十日町市、津南町の4市2町が取り組んでいます。

添付資料

なし

《お問合せ先》

南魚沼市市民生活部環境交通課

担当：環境交通班 荒川

電話 025-773-6666

FAX 025-772-3055



件名

南魚沼市と長岡技術科学大学との共同研究による雪資源を活用した実証実験について

内容

この度、南魚沼市と長岡技術科学大学との共同研究による雪資源を活用した実証実験を市内3か所で実施いたします。

- 舞子リゾート屋外宿泊施設（7月20日～7月31日）
- 南魚沼市役所及び中央児童公園（8月1日～8月15日）
- 道の駅南魚沼（8月25日～9月3日）

この取組は、南魚沼市が長年、市外向けに取り組んできた雪を使ったPR活動を今年度から転換して進めるもので、今後は市民生活における雪氷熱利用を含む新エネルギーの活用など脱炭素社会の実現に向けた取組について市民に啓蒙啓発を進めていくため、長岡技術科学大学や市内事業者と連携して、実証実験や最新の再生可能エネルギー情報などの提供を行います。

今回の実証実験では、工事現場など屋外での作業における実用を想定した熱中症対策用の簡易冷房施設の効果測定や、毎春に市内各地に残る排雪の利用を想定した雪冷房実験、また観光面での活用を想定した市内の屋外宿泊施設における冷房実験を長岡技術科学大学上村靖司教授監修のもとで実施致します。

本庁舎の会場においては、国内最先端の太陽光発電硝子のモニター展示や市内住宅事業者や新潟県環境局の協力を得て、雪国型ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）^{ゼッチ}の紹介などを行う予定です。多くの皆さまから実際に見て、体感し、雪活用の魅力を感じていただければと考えております。

是非、報道機関の皆さまからご取材をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

添付資料 ・実証実験の概要 ・雪融け水を活用した冷房設備の仕組図

《お問合せ先》

南魚沼市市民生活部環境交通課

担当：交通班（環境政策チーム）桑原

電話 025-773-6666

FAX 025-772-3055

南魚沼市と長岡技術科学大学との共同研究による雪資源を活用した実証実験

今回の実証実験では、長岡技術科学大学上村靖司教授が監修、ゼミ生と共同製作した雪から気化冷熱を取り出す可搬型雪冷房装置を冷房設備として利用する実験や雪山から解け出した冷水から冷熱を取り出して冷房設備として利用する実験を市内各所で実施します。

この実験は、工事現場など屋外での作業における熱中症対策用の簡易冷房施設としての実用や毎春に市内各地に残る排雪の利用を想定した実験として実施するものです。

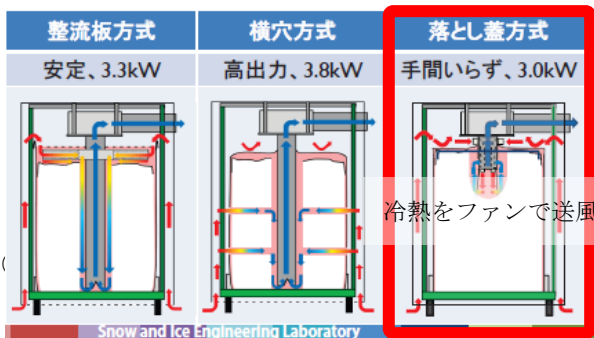
各会場では、国内最先端の太陽光発電硝子のモニター展示や市内住宅事業者や新潟県環境局の協力を得て、雪国型ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の紹介などを行う予定で、市民生活における雪氷熱利用を含む新エネルギーの活用など脱炭素社会の実現に向けた取組について市民に啓蒙啓発を進めて参ります。

- 本庁舎に隣接する中央児童公園
(雪山からの雪解け水を使った熱交換システムの実験)

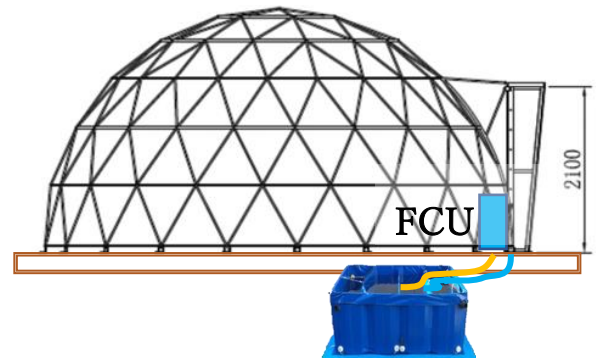


- 市役所本庁舎玄関前→
(可搬型雪冷房装置を使った冷房実験、雪風サウナ)

- 長岡技科大が開発中の可搬型雪冷房装置↓



- グランピング施設を採用（ラメラ構造）↓

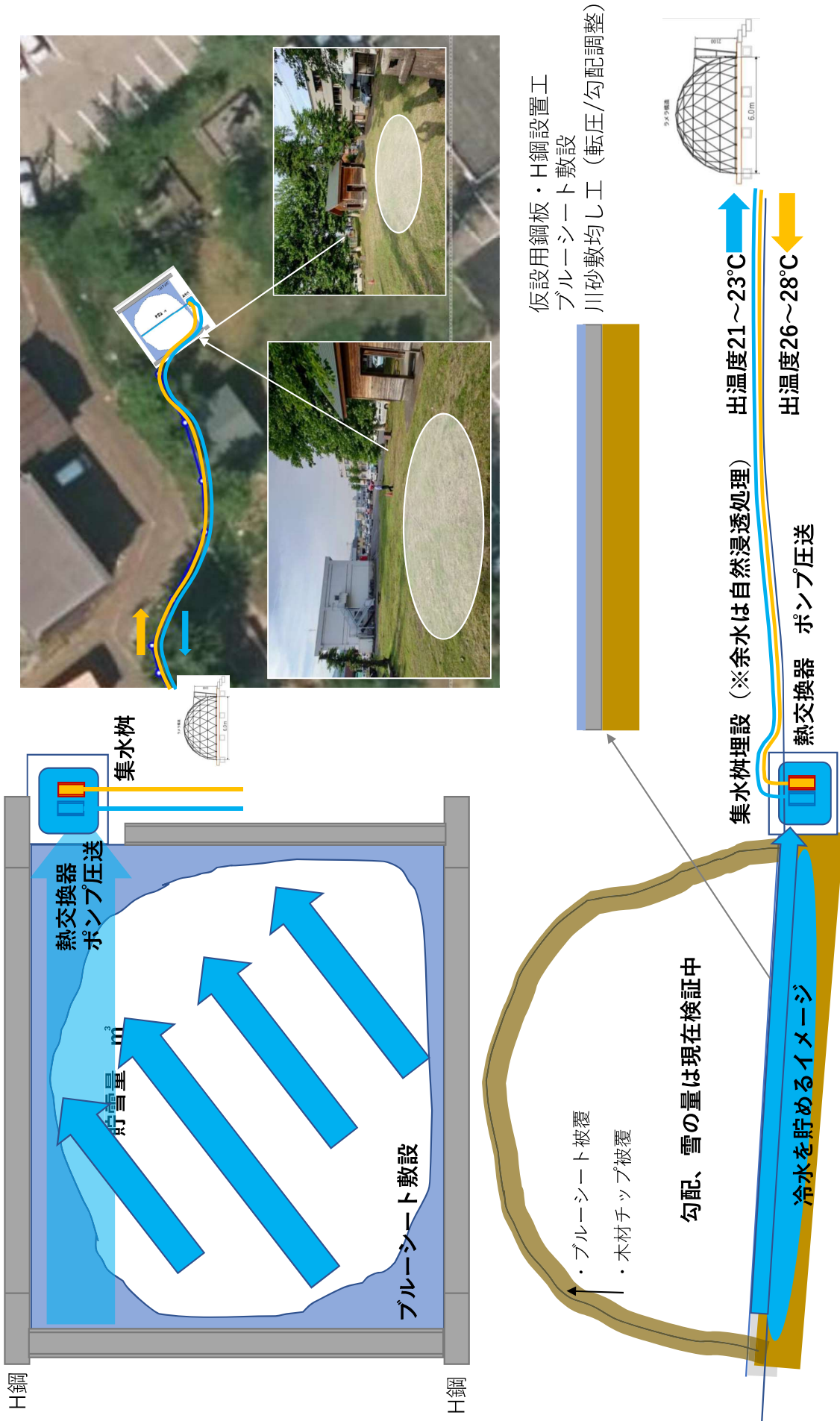


- 舞子リゾートの屋外宿泊施設「舞子グランピング」
↓ (雪山からの雪解け水の冷熱を使った熱交換システムの実験)



- 道の駅南魚沼↓
(従来のタンク型の冷房を検証)







件名

「水島あやめ生誕120周年記念 活弁付き無声映画上映会・講演会」
の開催について

内容

水島あやめは南魚沼市出身で、昭和初期のサイレント映画黄金期に女性映画脚本家の先駆者として活躍しました。その後、児童文学作家に転向し、数多くの創作小説・翻訳作品を発表。全国の少年少女に愛読されました。

水島が今年、生誕120周年となることを記念し、水島脚本の映画上映会と講演会を開催します。映画上映会は昨年度同様、活動写真弁士の佐々木亜希子様による解説及び活弁、楽士による生演奏とともに上映します。講演会では日本映画史における水島の功績を深く学ぶために、映画界で活躍した女性について研究されている映画評論家の村川英様^{むらかわひで}、水島が所属した松竹キネマの撮影所があった東京都蒲田で映画祭の開催に携わっていらっしやった岡茂光様^{おかしげみつ}よりご講演いただきます。

また関連企画として、イベントに先行して『日本初の女流脚本家・少女小説作家 水島あやめの生涯』の著者・因幡純雄様^{いなばすみお}監修によるパネル展を開催します。

記

1. 日時 7月16日(日) 14時～(開場13時30分)
2. 場所 南魚沼市民会館 大ホール(南魚沼市六日町865)
3. 入場料 無料(全席自由)
4. 関連企画 パネル展『水島あやめの生涯』
展示期間：7月1日～17日
場所：南魚沼市図書館 展示コーナー

添付資料 チラシ

《お問合せ先》

南魚沼市教育委員会社会教育課

担当：文化振興係 新田

電話 025-773-3756

FAX 025-772-8161

生誕 120 周年記念

水島あやめ

～日本初の女性映画脚本家～



水島あやめ(1903-1990, 南魚沼市大月地区出身)は、日本女子大学校(現 日本女子大学)在学中に映画の脚本を学び始め、1924年11月に日本映画初の女性脚本家としてデビューし、松竹蒲田脚本部に就職。生涯で約30作もの映画制作に携わりました。

1935年に脚本家を辞した後は、少女時代からの夢であった児童文学作家に転身。生涯を通して数多くの物語を手掛けました。

生誕120年となることを記念し、水島脚本のサイレント映画作品を活弁・生演奏により上映するとともに、記念講演会を行います。

第1部 活弁・生演奏によるサイレント映画上映会



活動写真弁士
佐々木 亜希子 氏

NHK山形放送局でキャスターを務めた後、2001年より活動弁士として活躍。著書『カツベンっておもしろい!現代に生きるエンターテインメント「活弁」』(論創社)



ピアニスト
永田 雅代 氏

多種多様なジャンルのCD制作、プロデュース多数。多くの無声映画作品の音楽を手掛け、公演活動も行う。

【上映作品】

「親」(ダイジェスト版) 封切:1929(昭和4)年
うるわ 監督:清水 宏
「美しき愛」 封切:1931(昭和6)年
監督:西尾 佳雄

いずれも宣伝映画として制作された短編で、当時松竹を代表する人気があった水島が脚本、高尾光子が主演の作品。親子の情愛をテーマに、日本中の涙線を絞った感動作を2本立てで上映。

第2部 記念講演会

講演1 日本映画史における女性脚本家 水島あやめ
講師:映画評論家 村川 英 氏

1942年 南魚沼市(旧塩沢町)生まれ。
1967年 早稲田大学大学院修了(映画学専攻)、元・城西国際大学教授。著書「国際映画祭への招待」(丸善ブックス)、翻訳「エリア・カザン自伝」(朝日新聞社・毎日出版文化賞受賞)、「成瀬巳喜男演術役者が語る演技の現場」(ワイズ出版)



講演2 キネマの天地・蒲田の今とこれから
講師:プロデューサー 岡 茂光 氏

1944年、東京都生まれ。小学3年生で映画に魅せられ、大手企業での欧州勤務15年間に名作ロケ地を多数訪問する。退職後、大田観光協会に勤務。「蒲田映画祭」の開催に8年間携わる。現在は企画プロデュース、講演活動を行う。著書に『蒲田映画祭10年史 映画のチカラ』(蒲田映画祭実行委員会)企画、編集。



7月16日(日) 14:00 開演
(13:30開場/17:00終了予定)

会場:南魚沼市民会館 大ホール

(新潟県南魚沼市六日町865番地)

JR上越線・ほくほく線「六日町駅」より徒歩約10分

関越自動車道「六日町IC」より車で約5分

※ 入場無料・事前申込不要

連携企画

パネル展「水島あやめの生涯」

水島あやめ研究家で『日本初の女流脚本家・少女小説作家 水島あやめの生涯』(銀の鈴社)の著者 因幡純雄氏協力によりパネル展を開催します。

展示期間:7月1日(土)~17日(月)
場所:南魚沼市図書館 展示コーナー

お問い合わせ 南魚沼市教育委員会 社会教育課 文化振興係 (☎ 025-773-3756)

主催:南魚沼市、南魚沼市教育委員会、水島あやめをNHK朝ドラに推進する会~南魚沼市ちとせ会~

共催:(公財)南魚沼市文化スポーツ振興公社 協力:にいがた文化の記憶館





件名

「企業のための採用戦略強化セミナー」開催のお知らせ

内容

市内企業の人材確保における課題の解決に資することを目的に、採用活動における課題の共有や新たな戦略を構築し、ワークショップを通して自社にあった採用プロセスをより効果的に進めていくためのセミナーを、新潟県南魚沼地域振興局と共催で開催いたします。

ぜひ、ご取材いただきますよう、よろしくお願いいたします。

1. 日時 令和5年6月30日（金） 10:30～14:30
令和5年8月9日（水） 10:00～15:00
令和5年9月6日（水） 10:00～15:00
2. 会場 南魚沼市事業創発拠点 MUSUBI-BA
3. 講師 （株）モザイクワーク
代表取締役社長 杉浦二郎 氏
取締役 平松しのぶ 氏
4. 定員 20社程度 ※各社2名まで
5. 参加費 各回1,000円（ランチ代）

添付資料

「企業のための採用戦略強化セミナー」チラシ

《お問合せ先》

南魚沼市産業振興部商工観光課

担当：商工振興班 金井・若井・小林

電話 025-773-6665

FAX 025-773-6710

企業のための 採用戦略強化セミナー

Recruitment Strategy Strengthening Seminar

採用活動における課題や新たな戦略を構築し、ワークを通して自社に合った採用プロセスをより効果的に進めていくためのセミナーです。人事コンサルティングを行なっている、株式会社モザイクワークさまをお迎えし、実際の経験と知見に基づく貴重な情報を提供させていただきます。

STEP ①

6月30日(金)

セミナー 10:30~14:30

採用の変遷や若者の価値感変化などから“今”の新卒採用の価値観を知る

ワーク

自社の採用課題の見極め

STEP ②

8月9日(水)

セミナー 10:00~15:00

自社に合った採用戦略の構築

ワーク

自社の採用活動の振り返りと課題整理

STEP ③

9月6日(水)

10:00~15:00

ワーク

自社の特徴・魅力の発見、
自社に合った広報手段、
自社の活躍人材を考える

《各回ランチ交流会1時間含む》

対象 南魚沼市・湯沢町の企業

- 【条件】 ①南魚沼市、湯沢町に本社または主要な事業所がある企業
②2023年大学卒業生・2024年大学卒業予定者を対象とした採用活動を行い、かつ2025年卒業予定者を対象とした採用活動を計画している企業
③全3回のセミナーに全て参加できる企業

※上記①~③の条件をいずれも満たす企業

※参加企業が定員に満たない場合は近隣地域からもご参加いただけます

講師

(株)モザイクワーク 代表取締役社長 杉浦二郎 氏



三幸製菓(株)で人事責任者を務め、ヤフー(株)在籍中に(株)モザイクワークを設立。企業向け採用支援・評価制度構築等に関するコンサルティングや地方自治体・商工会議所と連携し、地域における課題解決にも取り組む。また、大学でのキャリア講義、人事担当向け採用セミナー等講演も行っている。

(株)モザイクワーク 取締役 平松しのぶ 氏



(株)パソナにて提案営業・研修企画等を担当。その後、(株)池田模範堂、三幸製菓(株)にて人事業務全般に従事したのち、現職に至る。企業向け採用支援・評価制度構築等に関するコンサルティング、教育体系の構築や企業内研修講師としても取り組む。

お申込みフォーム

右のQRコードを読み込んでいただき申込フォームに必要事項をご入力の上、お申し込みください。

お申込み締切：6月23日(金)

※定員になり次第お申込みを締め切らせていただきます。

お問い合わせ

(一社)南魚沼市まちづくり推進機構 TEL: 025-778-0511



共催：新潟県南魚沼地域振興局、南魚沼市 運営：(一社)南魚沼市まちづくり推進機構



件名

「MUSUBI-BA Meetup Day」開催について

内容

市内企業の販路拡大、ビジネスマッチングや課題解決の場を形成し、交流を促進することを目的に、ビジネスピッチ*イベントを開催いたします。

ピッチ終了後は、焚火の映像を灯した会場で、参加者同士による交流会を開催いたします。

ぜひご取材いただきますよう、よろしくお願いいたします。

1. 日時 令和5年7月12日（水） 16:00～18:30
2. 会場 南魚沼市事業創発拠点 MUSUBI-BA
3. 登壇者 hakkai（株）
（一社）愛・南魚沼みらい塾
（株）トピアホーム 暮らしの支援センター ユキトス
八海山麓マウンテンバイクパーク
4. 参加費 500円（乾杯ドリンク代含む）

※ビジネスピッチ

ビジネスシーンにおいて自社のサービスを、ごく短い時間でプレゼンテーションすること

添付資料

「MUSUBI-BA Meetup Day」チラシ

《お問合せ先》

南魚沼市産業振興部商工観光課

担当：商工振興班 金井・若井・小林

電話 025-773-6665

FAX 025-773-6710

— 地域とビジネスの可能性を広げる場 —

MUSUBI-BA

2023
7.12 Wed

16:00-18:30
(受付開始 15:30-)

参加費: ¥500

※乾杯ドリンク代含む
ドリンクを追加する際は
キャッシュオン制となります

Meetup Day vol.2



MUSUBI-BA Meetup Day は、
南魚沼で出会い、つながり、気軽に交流ができる場です。
たき火台を囲み、火を見つめながら、お酒を片手に語り合しましょう。
南魚沼市内の事業者がビジネスピッチを行い、
販路拡大やビジネスマッチング、課題解決を目指します。

・ビジネスピッチ事業者・



hakai 株式会社

「We Make good “ ”」



一般社団法人
愛・南魚沼みらい塾

「休学してまで
南魚沼市でやりたかった事」



株式会社 トピアホーム
くらしの支援センター ユキトス

「支え合う地域づくりに
出来ること」



八海山麓
マウンテンバイクパーク

「八海山麓スキー場を
誰もが楽しめる
マウンテンバイクパークにしたい！」

EVENT VENUE

南魚沼市事業創発拠点
MUSUBI-BA

PROGRAM

15:30- 受付開始
16:00- ビジネスピッチ [15分×4社]
17:15- MUSUBI-BAR 開店
(お酒を飲みながらのクロストーク)
18:30- 終了

観覧参加
申込み

イベント観覧参加のお申込みは右記 QR コードより申込み
フォームにアクセスし、必要事項をご入力の上お申込み
ください。



事業者
申込み

次回ビジネスピッチ事業者として参加希望のお申込みは、
右記 QR コードより申込みフォームにアクセスし、必要
事項をご入力の上お申込みください。



イベント当日は
YouTube にてライブ配信！

公式チャンネルは
こちら▶



CONTACT

〒949-6680 新潟県南魚沼市六日町 91-2 JR 六日町駅東口 1 F
TEL:025-778-0511 / FAX:025-778-0512
E-mail:info@mmdo-machi.org

(一社) 南魚沼市まちづくり推進機構



「ひと」と「しごと」と「まち」をつなぐ
MUSUBI-BA
南魚沼市事業創発拠点

共催 / (一社) 南魚沼市まちづくり推進機構、南魚沼市



件 名

プロスキーヤー小野塚彩那さんによる特別授業の実施について

内 容

ソチオリンピック銅メダリストで、現在もプロスキーヤーとして活躍する小野塚彩那（おのづか あやな）さんが、別紙日程により市内小学校で特別授業を行いますのでお知らせします。

小野塚さんは、自分が夢に向かって挑戦し世界で活躍できたのは故郷のおかげなので、その恩返しをしたいとして、地元の子供たちに自分の経験したことを伝えています。授業の内容は、小野塚さんがスキーヤーとして世界を舞台に活躍する中で感じた「夢を掴むまでの挑戦・経験」、「現在の自分の挑戦」、「雪をテーマにした環境問題」などで、子供たちの社会性を育む特別授業となります。また、子供たちがオリンピックメダルに直接触れる機会もあります。（学校の要望により、授業内容や話題の重点を変更する場合があります。）

【取材等をいただける場合のお願い】

6月28日（水）午前の大崎小学校の授業は、学校から取材可能との返事をいただいています。それ以外の学校への取材を希望される場合は、担当まで事前にご連絡ください。よろしくお願いたします。

添付資料

- ・小野塚彩那さんの特別授業（日程表）

《お問合せ先》

南魚沼市教育委員会事務局（学校教育課内）

担 当：教育部長 片桐克巳

電 話 025-773-6700

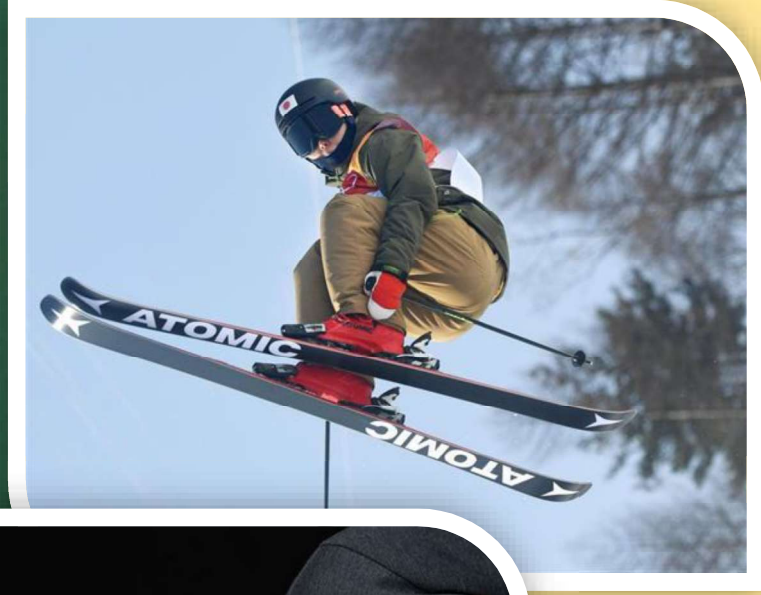
F A X 025-772-8161

小野塚彩那が講師を務める教育プログラム（令和5年度）

学校名	人数	決定日時
中之島小学校	23	6月21日（水）午前10時40分～60分間
塩沢小学校	62	6月21日（水）午後2時00分～60分間
大崎小学校	21	6月28日（水）午前9時30分～60分間
北辰小学校	45	7月3日（月）午後1時20分～60分間
赤石小学校	16	7月11日（火）午後1時40分～60分間
三用小学校	8	7月12日（水）午前10時35分～60分間
おおまき小学校	48 (70)	9月4日（月）午前10時30分～60分間 (PTA参加予定)
上田小学校	20	9月6日（水）午前10時35分～60分間
栃窪小学校	7	9月6日（水）午後1時45分～60分間
六日町小学校	61	9月7日（木）午前10時30分～60分間
浦佐小学校	49	9月7日（木）午後1時40分～45分間
藪神小学校	25	9月15日（金）午後1時40分～60分間
城内小学校	43	9月22日（金）午前10時40分～60分間
五十沢小学校	28	9月26日（火）午後2時00分～60分間
石打小学校		未定
後山小学校		未定

小野塚彩那が講師を務める 教育プログラム

プロスキーヤー
小野塚彩那



「スポーツの力」を「生きる力」に

RIGHTS.

学校の皆さまへ

一 小野塚彩那のメッセージ

「お世話になった地域へ恩返しがしたい」そのため何ができるのだろうと考えました。

そして行きついた答えは“子どもたちに私の経験を伝えていくこと”でした。

私がお伝えできる教育プログラムは、スキーヤーとして学んできた

『夢を掴むまでの挑戦・経験』『雪に関する環境問題』となります。

僭越ではありますが、私が先生方の代弁者となり

子供たちの社会性を育む特別授業を実施いたします。

ぜひ、この教育プログラムをご活用ください。



プロスキーヤー

小野塚彩那

プログラムの仕組みについて

- ① 1年間を通して「夢を掴むまでの挑戦・経験」『環境問題』の特別授業を行います
- ② 6月～11月にて訪問授業をします
(※12月以降も可能ですが、ウインターシーズンに入るため、希望に沿えない場合があります)
- ③ 5年生を対象にした特別授業になります
(他の学年でも実施可能です。これまでも学校のご要望により5・6年生と一緒に実施するなどしています。)
- ④ 『希望する講話時間』を選択いただけます。授業内容もご相談ください。
- ⑤ 学校教育とは別に体験型の社会教育プログラムも用意しています(改めてご案内します)

● 学校教育

<伝えたいこと>※ご希望に合わせて調整

- ・夢、目標についてのキャリア教育
- ・環境問題についての環境教育
- ・小野塚彩那の取り組み

<実施プログラム案>※ご希望に合わせて調整

- ・講話：60分
(50分+10分質疑応答)
- ・環境グッズ進呈、写真撮影など

▼実施風景



● 社会教育

<内容>

- ・夏～秋に実施できる校外学習コンテンツ
- ・冬に実施できる校外学習コンテンツ

▼マウンテンクリーニング
ラフティング(令和4年10月8日実施)



▼スキー教室
(令和5年2月23日実施)

2022年度 実施の様子

